

未就学児2人以上家庭にタクシー券 24,000 円! 多子世帯・多胎児家庭の移動の困難さ訴え、配布実現!

2023年7月から、港区では、未就学児が2人以上いる子育て世帯に対して、タクシー券を年間24,000円配布を開始!すでに受け取られた対象世帯の方からは、喜びの声が。

港区議会公明党として、多子世帯の公共交通機関での移動の困難さを訴えてきました。私は、特に多胎児の場合は、ベビーカーが大きいので、都バスは可であっても、区の「ちいばす」は、その名の通り車体が小さいので、ちいばす無料乗車券を追加でもらっても活用できない、タクシー券の利用を検討すべきことを、2020年3月の港区議会予算委員会などで訴えていました。ようやく実現できて、また多子世帯までも対象となり、本当によかったです!!



港区議会議員 公明党議員団 幹事長 **NEW**

まる やま たかのり NEWS 30



第2回定例会代表質問抜粋 (2023年6月21日) 動画配信はこちらから



質問 災害避難所における子どもへの配慮として、遊び場「キッズスペース」などの設置を、地域防災計画に盛り込むべき!

答弁 今年度改定する地域防災計画の中で示す。

質問 インバウンドを呼び込むため、浜松町駅で閉鎖された、港区観光インフォメーションセンターの代替場所を検討すべき!

答弁 高輪ゲートウェイ駅設置に向けて協議する。

質問 食料自給率を上げるためにも、高騰する輸入小麦に代えて、米粉を学校給食に活用し、米粉パンによる「食育」を実践すべき!

答弁 今年度、区立全小・中学校において各校1回ずつ、米粉パンを提供し、今後も継続を検討する。

質問 4月23日港区議選では、選挙運動違反が目についた。区ホームページやSNSで、選挙違反事例などイラスト入りで周知啓発すべき!

答弁 他自治体を参考に、区ホームページを更新するとともにSNSを活用した啓発にも取り組む。



↑キッズスペースの事例



子どもの給食費が無償化!

区立小中学校,認可保育園等にて(2023年9月開始)

港区は、所得に関わらず、2023年9月から、区立小・中学校、認可保育園や児童発達支援センター等に通う児童等の給食費が無償化に。

物価高騰対策として、更なる子育て世帯への負担軽減が図られることとなりました。

特に、保育園0~2歳児の無償化は、23区で初!



港区議会公明党の緊急提言で実現!! 区独自の非課税世帯等への1人3万円給付なども!

上記の給食費の無償化は、2023年3月29日港区議会公明党が、国の新たな「地方創生臨時交付金」の積み増し分の活用による、物価高対策のひとつとして、港区長に緊急要望し、実現したものです。

同じく要望していた生活困窮世帯等への対策は、低所得の子育て世帯等への、子ども1人5万円給付(5月末から開始)や、非課税世帯等に対する3万円給付(7月18日から開始)として実現!さらに、港区独自に、非課税世帯等の世帯員1人ごとに、3万円ずつ追加で給付されることに(11月上旬予定)!



全区民向け自転車ヘルメット購入費用助成!!

2023年4月1日から自転車用ヘルメット着用が、全国で努力義務化されました。それを受けて、6月8日公明党港区議団として港区長に対し、①ヘルメットの助成を全年齢に拡大②シェアリング自転車利用者に対して、ヘルメットの着用を促すこと2点について緊急要望を提出いたしました。

その結果、区が行っているヘルメット購入助成の対象を、現在の区内在住の13歳未満の子どもから、全年齢に拡大することになりました！この機会に、ぜひご購入の検討を。



ヤングケアラー家庭へ訪問支援など開始に!!

私は、2021年度予算特別委員会などで、家事や家族の世話などを日常的に行っている子ども「ヤングケアラー」の、周知啓発や訪問支援の必要性を訴え、それを受け区では昨年9月ヤングケアラー実態調査を実施。

その結果から家族の世話をしている子どもの多くが、自分の時間を確保できない状況を把握し、この度の支援の実施となりました。具体的には、訪問による家事・育児支援と定期的な弁当を届ける配食支援、日本語が苦手な親の通訳などを支援します！

子どもたちが学業や学校生活に集中できるよう、引き続き全力で！！



ウクライナ避難民支援がきめ細かく拡充!!

港区議会公明党は、2022年9月決算委員会などで、長期化するウクライナ避難民の避難生活における、言葉の支援やリサイクル家具の提供、就労支援など、きめ細かな支援拡充を訴え。

その結果、生活に必要なリサイクル家財の提供、日本語の習得や避難民の交流会、受け入れ側の地域の要望に即した支援、個人ボランティアへのコーディネートなどが拡充されました！こうした区の実績は、出入国管理庁による、自治体としては初の表彰につながりました。



学童クラブ夏休み等のお弁当配食が選択可に!

港区は、今年の夏休みから学校の長期休業中、学童クラブにお弁当配送を開始へ。すべての学童クラブや放課GO→利用の子どもたちが、毎日のお弁当について、一個から、キャッシュレスでも注文できるようになります。

港区議会公明党は、子育て家庭の負担軽減を図るため、移転前まで、お弁当配送を導入済であった、神応(旧・三光)学童クラブに、5月25日現地視察したうえで、課題など聴取し、担当課に要望を伝えていました。



札の辻スクエアのスーパー「オーケー」視察!

本年5月10日に開設された、港区立「札の辻スクエア」民間連携床の、スーパー「オーケー」を、同月26日に港区議会公明党で視察。

2017年7月スーパーフェニックス三田店の閉店以降、港区議会公明党は、地域の住民の方々の声を受け、札の辻スクエアへのスーパー誘致を推進し、実現！

ただ、駐輪場が使いづらかったり、区内共通商品券が使えないなど改善の要望をいただいております。そうした課題解決に引き続きしっかりと対応してまいります。



4年ぶり地域行事が再開。お手伝い頑張ります!

コロナ禍が明け、4年ぶりにお祭りなどの地域行事が再開に。6月11日には「御穂鹿嶋神社」例祭の宮神輿に、海岸2・3丁目町会の担ぎ手で参加し、雨の中でしたが、地域の皆さまと楽しませていただきました。

7月～8月の週末には、芝浦・海岸地域で、最近では日本の伝統行事として見直されている「盆踊り」が各地で開催されることを、情報提供。お手伝いとしても、しっかり働いてまいります。

